

東証IRフェスタ2014会社説明会
株式会社 T&K TOKA

2014年2月22日

証券コード 4636



【目次】

I . 当社の概要	1. 会社概要 2. 社名の由来 3. インキ・印刷の種類と当社の事業領域 4. 沿革 5. 売上高の推移
II . 当社の事業内容 ...	1. 売上高が業界の水準を超える伸び率 2. 業界水準を超えて伸びている理由1/3 3. 業界水準を超えて伸びている理由2/3 4. 業界水準を超えて伸びている理由3/3 5. 顧客の要求に応える体制 6. 海外展開 7. 財務の健全性 8. 今後の重点戦略
III . 業績と配当	1. 2014年3月期の業績見通し 2. 業績の推移 3. 経営指標 4. 配当について
IV . 参考情報	株主様向け工場見学会・テレビCM 当社ホームページのご案内



I . 当社の概要



1. 会社概要

(2013年3月31日現在)

- | | |
|------|--|
| 商号 | ▶ 株式会社ティーアンドケイ東華 (T&K TOKA CO., LTD) |
| 設立 | ▶ 1949(昭和24)年12月23日 |
| 本社 | ▶ 東京都板橋区泉町20番4号 |
| 代表者 | ▶ 代表取締役社長 増田 至克 |
| 売上高 | ▶ ●連結: 530億42百万円 ●単体: 352億29百万円 |
| 資本金 | ▶ 20億6,012万円 |
| 従業員数 | ▶ ●連結: 1,638人 ●単体: 657名 |
| 関係会社 | ▶ ●子会社11社(うち、海外9社) ●関連会社1社(うち、海外1社) |
| 事業内容 | ▶ ●紫外線硬化型インキ(UVインキ)やオフセットインキ、グラビアインキ等の印刷用インキや特殊インキの製造販売、印刷関連機材、印刷機械などの販売
▶ ●合成樹脂、同原材料の製造販売
▶ ●各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業 |





2. 社名の由来

株式会社ティーアンドケイ東華

T&K TOKA



Technology & Kindness
(技術と真心)

経営理念である
「科学技術と
人間性のある思いやり」
を表しています。

東京  中華

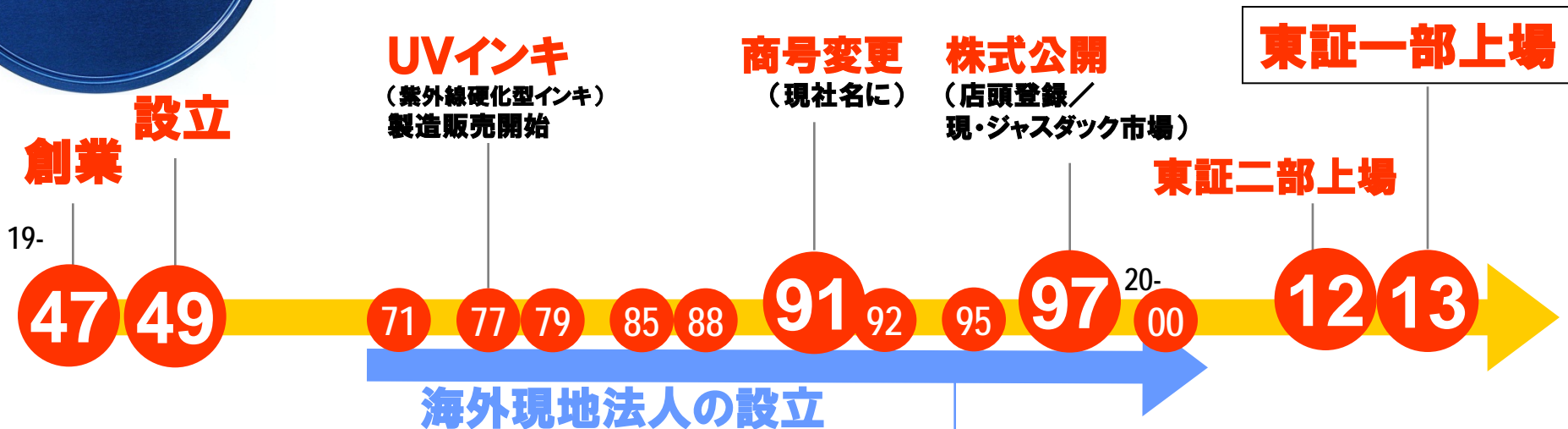
創業者は戦前、
中国でインキ業に携わっていました。
帰国後、
中国との架け橋になりたい
との思いから、名付けられました。

3. インキ・印刷の種類と当社の事業領域

インキの種類	インキ及び印刷特性	主な用途	当社の事業
平版インキ (オフセットインキ)	もともとポピュラーな印刷方式。水と油が反発し合う性質を利用する。印刷版の印刷インキを転写体(胴)に転移し(オフ)、これを紙に再転移する(セット)。枚葉印刷機と輪転印刷機のうち、輪転印刷機が多く使われる。	ポスター、雑誌、チラシ、カタログなど	UVインキ 一般インキ
樹脂凸版インキ (フレキソインキ)	ゴム、樹脂などフレキシブルな弾性のある版や凸版と、液体の印刷インキとを用いる印刷方式。版がやわらかいので、表面がざらざらしていても印刷できる。水性、UVなど環境にやさしい無用剤型インキで印刷される。	紙袋・ダンボール箱、包装紙など	UVインキ 一般インキ
グラビアインキ	印刷版のくぼんだ画線部に残っているインキを紙などに転移させる凹版印刷方式。インキの膜厚で諧調を調整するため、無段階でなめらかな諧調再現が可能。品質が高い写真の表現ができる一方、コストがかかる。	化粧合板、通販カタログ、携帯電話、菓子の袋など	一般インキ
スクリーンインキ (孔版インキ)	画線部に孔を開けた版(スクリーン)を通して、紙などにインキを転写する印刷方式。大面積や局面への印刷、紙以外にも多様な媒体への印刷が可能。プリントゴッコはこの印刷方式。	車のパネル、携帯電話、看板、CD、DVDなど	UVインキ
金属印刷用 インキ	アルミニウム板、ステンレス板、ブリキ板などの金属の表面に絵柄を印刷する。印刷は各種印刷方式で印刷される。印刷後は乾燥・焼付けするが、同工程が不要のインキも開発されている。	食缶、飲料缶、美術缶など	UVインキ 一般インキ
特殊機能インキ	インキの化学特性や印刷方法を活かし、電子材料を中心とした、さまざまな特殊用途向け。	FPD、電子基盤など	UVインキ
新聞インキ	新聞用のインキ。欧州では環境対応で水なしインキが使われ始める。	新聞紙	海外のみ



4. 沿革



【1971年】	インドネシア	【1992年】	バングラデシュ
【1979年】	韓国	【1995年】	中国・広州
【1985年】	香港 (香港には1969年より支店開設)	【2000年】	サウジアラビア
【1988年】	中国・杭州		

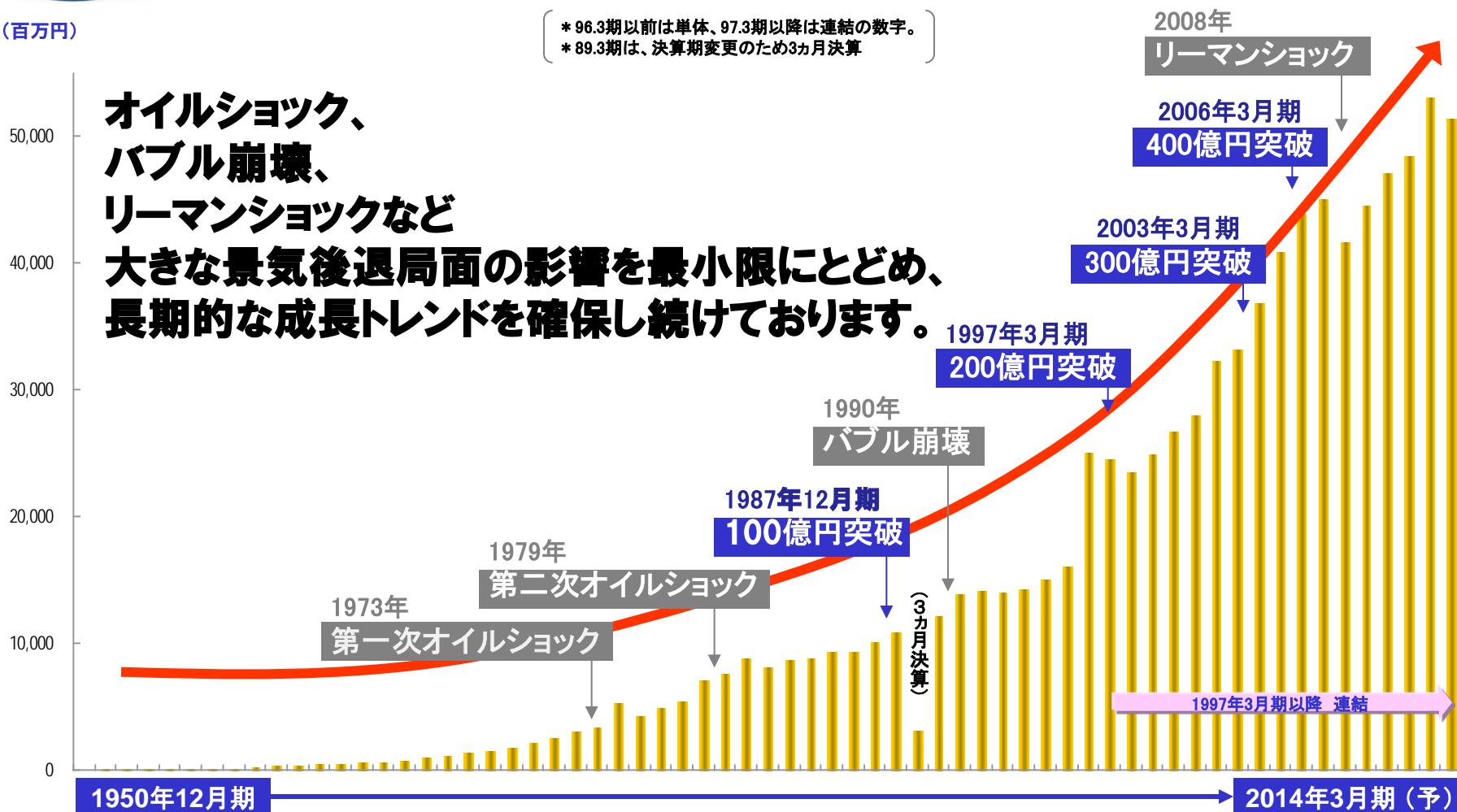
5. 売上高の推移

設立から現在までの売上高の推移

(百万円)

* 96.3期以前は単体、97.3期以降は連結の数字。
* 89.3期は、決算期変更のため3か月決算

オイルショック、バブル崩壊、リーマンショックなど大きな景気後退局面の影響を最小限にとどめ、長期的な成長トレンドを確保し続けております。





A large blue arrow pointing to the right, containing the text 'II. 当社の事業内容'. To the left of the arrow are three vertical blue bars of varying heights, separated by thin white lines.

II. 当社の事業内容



当社製品は、日常生活に欠かせない・・・

日常生活のありとあらゆるものにインキが使われ 用途に応じ、様々な性能のインキを開発



日光で色落ちしない



チューブとの相性



プラスチックとの相性



酸、アルカリで溶けない



手油で滲まない



水に濡れても落ちない



発砲スチロールとの相性



紙の強度を上げる

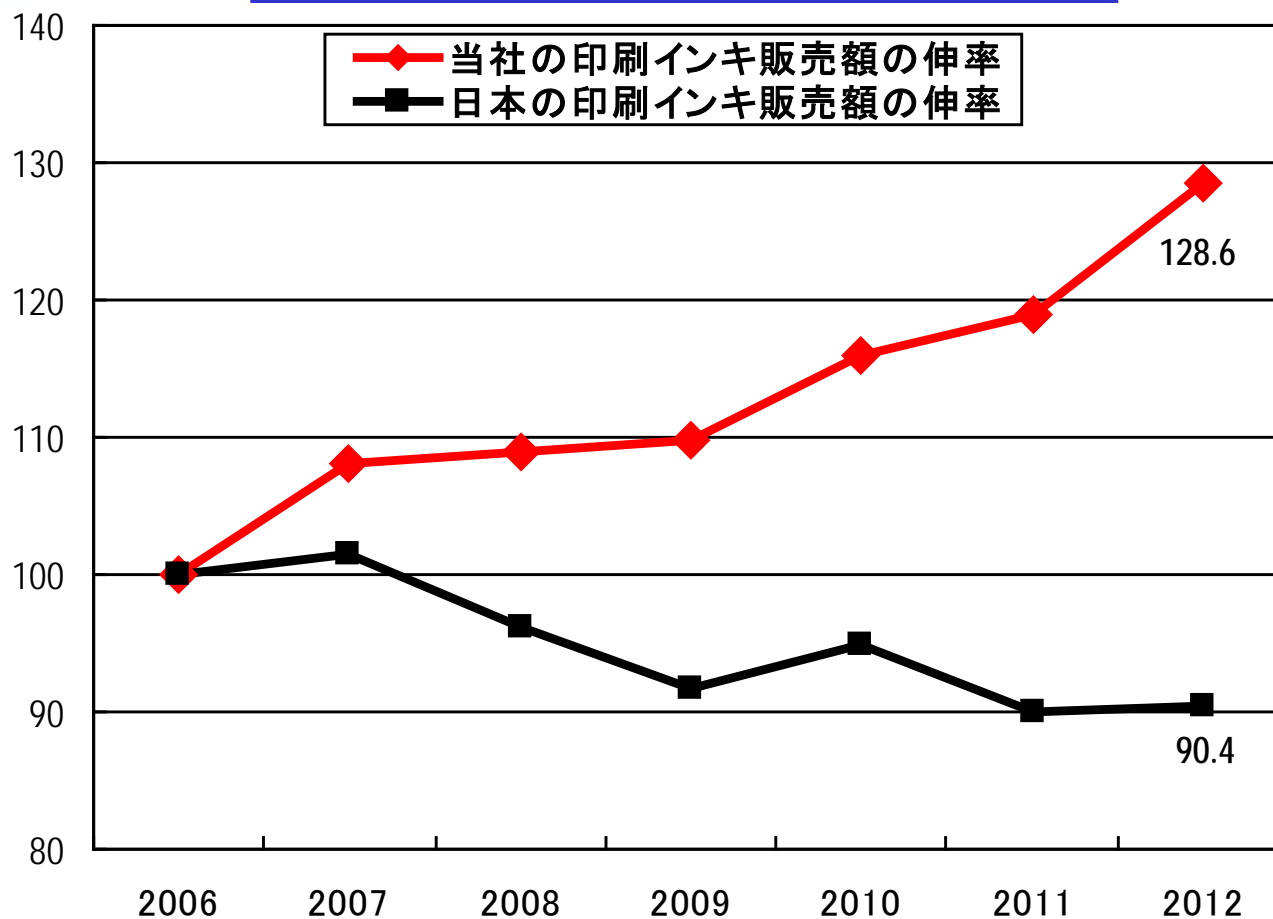


熱湯にもインキが落ちない



1. 売上高が業界の水準を超える伸び率

6ヵ年 業界比較 (2006年を100とする)



* 印刷インキ工業会データ(年度)

2. 業界水準を超えて伸びている理由1/3

理由1: インキに求められる様々な要求に 応えられる技術力・営業力対応

インキに求められるもの

色彩性

- ・無限にある色を、色艶が良く写真品質を再現する

乾燥性

- ・紙・フィルム・金属等に対しても速乾印刷を実現する

生産性

- ・印刷機の生産能力を最大限に高める役割を果たす

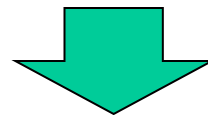
耐久性

- ・色落ちしない 傷擦れに強くする

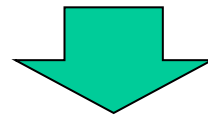
機能性

- ・スクラッチカード 凹凸感を表現 偽造防止等

顧客満足を最優先に
真摯に丁寧に対応



作れないインキはない、
絶対に作る！！



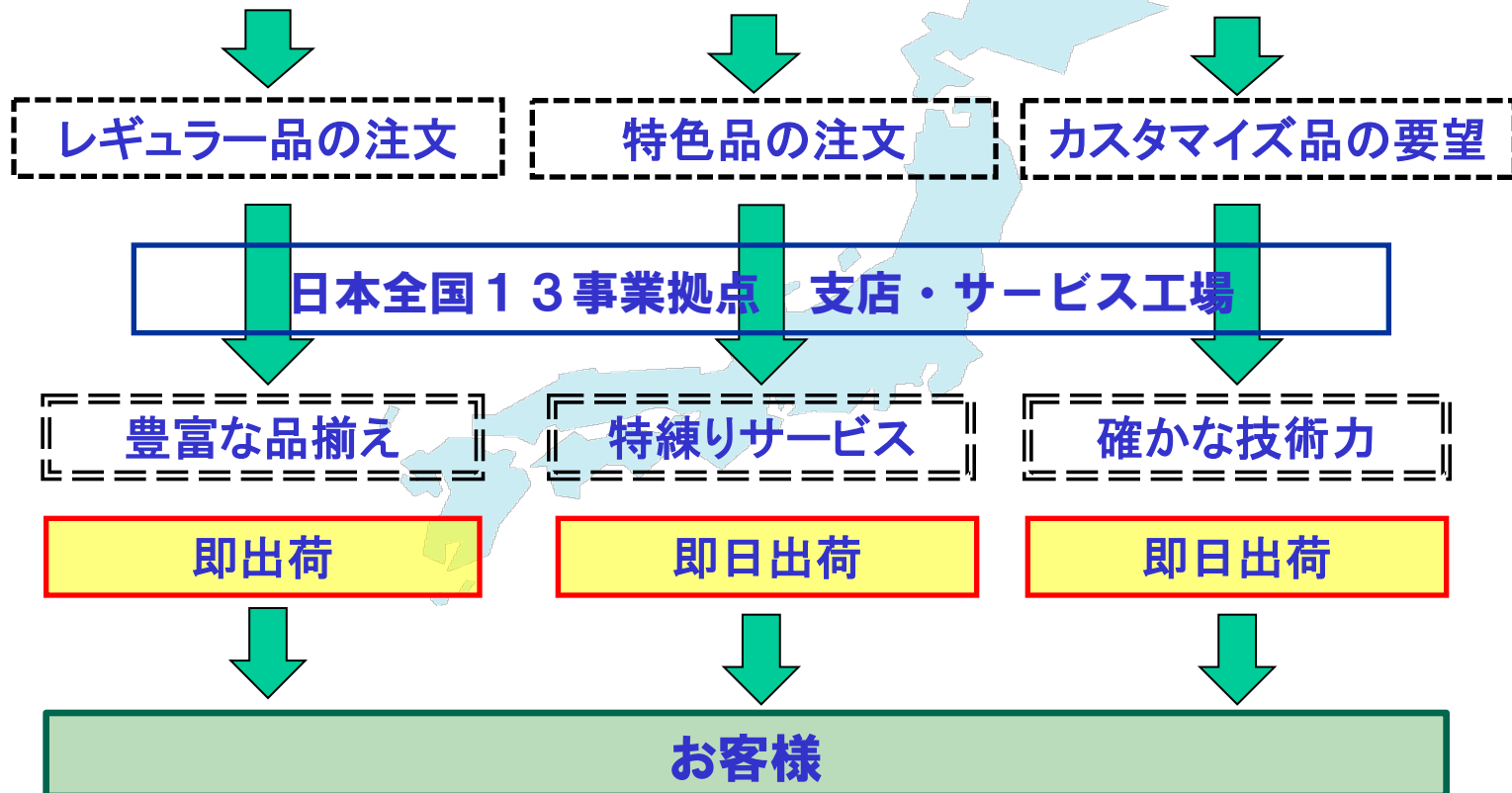
印刷用インキに求められる
様々な要求をクリア

3. 業界水準を超えて伸びている理由2/3

理由2: 顧客の要求に応えられる生産システム

お客様からの要求

印刷は短納期ニーズと高付加価値化が当たり前

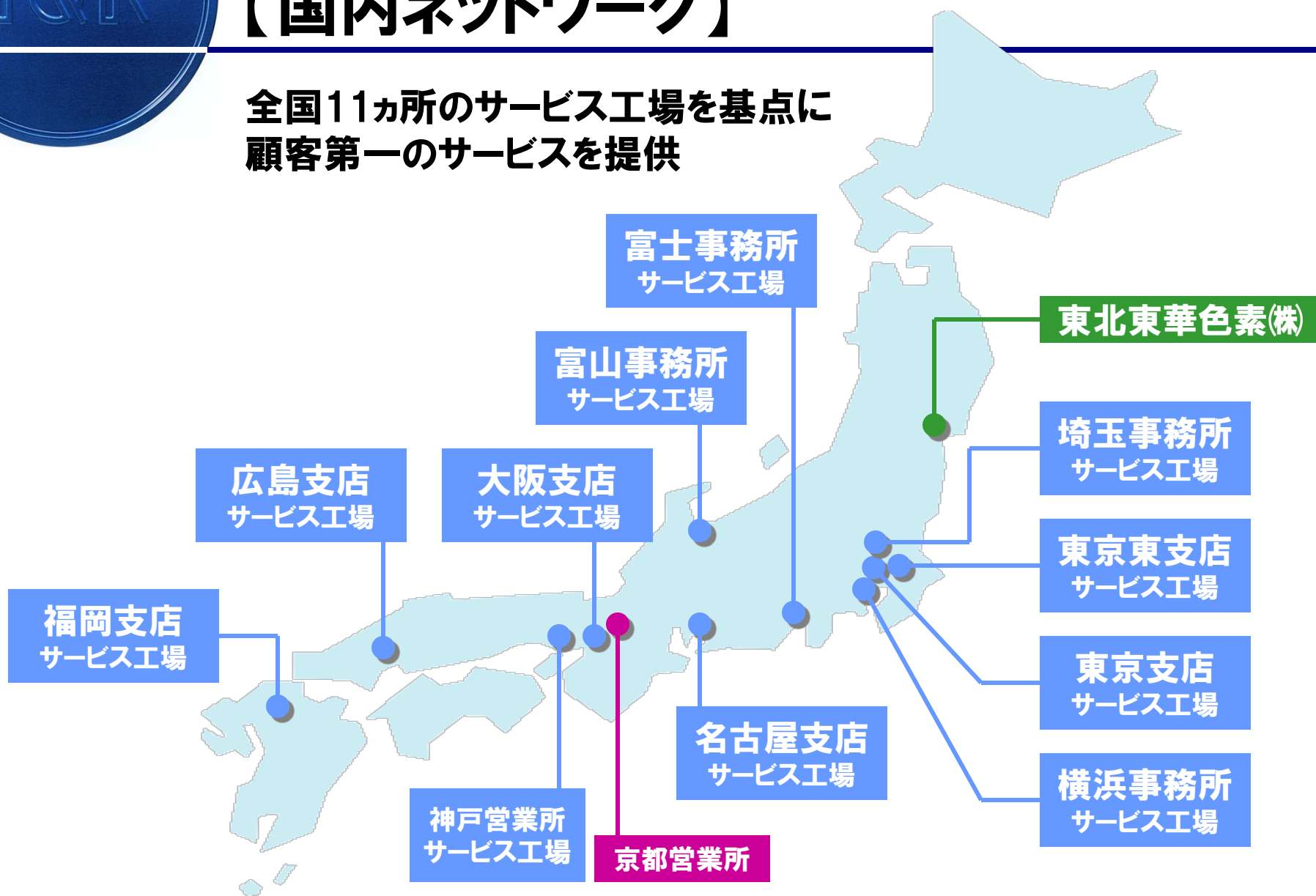


(注) 特色品・特練り お客様のご指定の色を作って納品



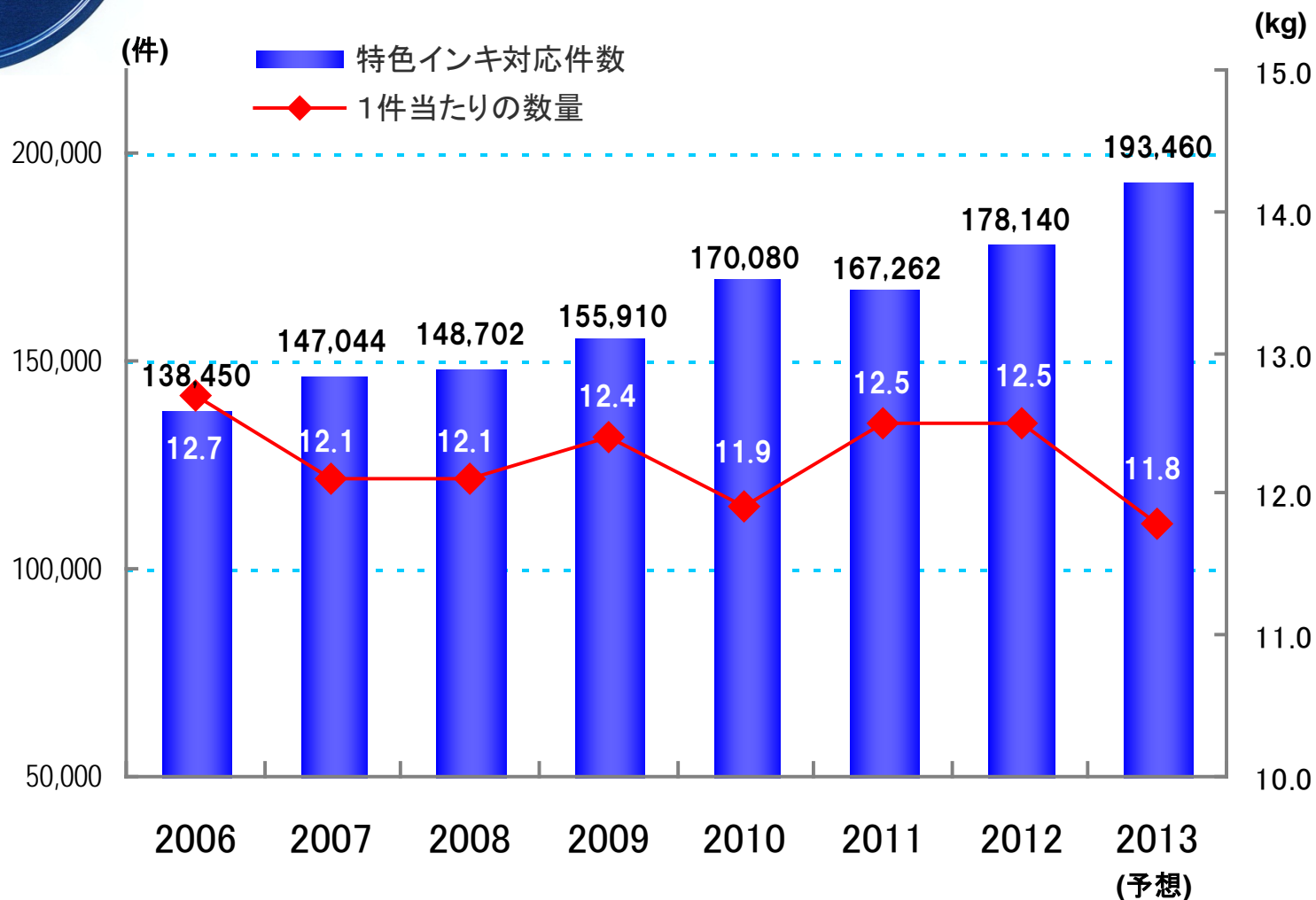
【国内ネットワーク】

全国11ヵ所のサービス工場を基点に
顧客第一のサービスを提供





【特色インキ対応の推移】



※ 2013年度は2013年12月までの実績を元にした通期の予想



4. 業界水準を超えて伸びている理由3/3

理由3:UVインキ 国内シェアNo.1

UVインキ?・・・一言で言うと、インキに求められる様々な要求の殆どを兼ね備える究極のインキ

【UVインキの特徴】

紫外線照射で瞬時に硬化乾燥

すぐ次工程に移ることが可能となり、生産性が大きく向上します。

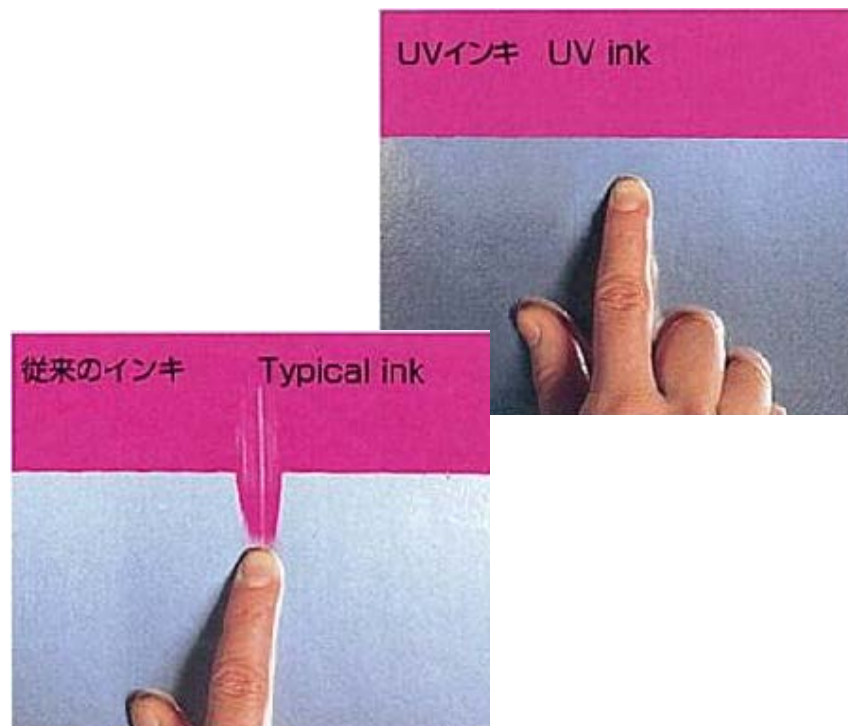
あらゆる物に印刷ができる

液体、気体以外だったら殆どの物に印刷できる。

環境問題にも貢献

揮発性溶剤を使用していないため、低公害化、印刷作業環境の改善に貢献しています。

【UVインキの即乾テスト】





【UVインキの主な使用分野】

商業印刷物

カタログ/雑誌
ポスター/POP



紙器

食品・医療品・化粧品の外箱
牛乳・酒等パッケージ

印刷が困難と
言われてきた
分野で展開

帳票・証券

伝票/請求書/通帳
小切手/切符
商品券/宝くじ/搭乗券



特殊

光ファイバーケーブル着色インキ
ディスプレイ着色剤

ラベル

商品ラベル全般
粘着シール・
ステッカー全般



プラスチック

クリアファイル/パッケージ
歯磨き・化粧品チューブ
食品カップ/キャップ
カード類

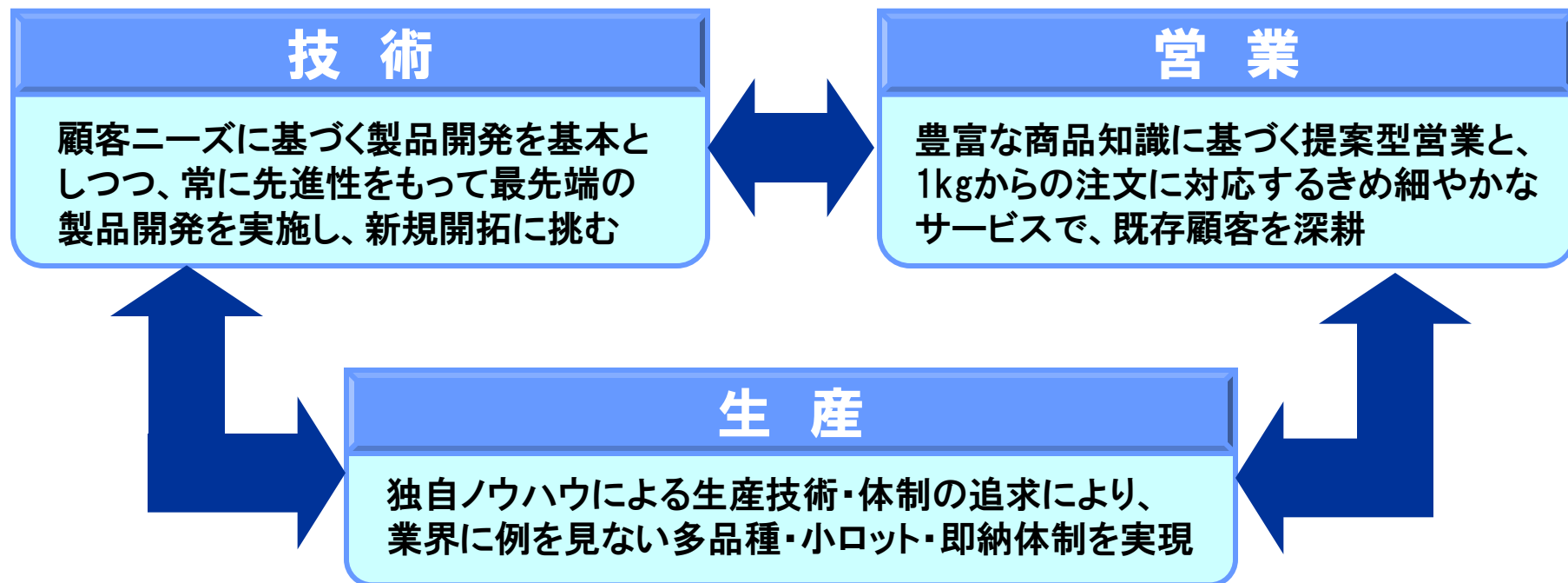


今では日常生活品に深く浸透



5. 顧客の要求に応えるための体制

T&K(技術と真心)を体現する 「技術・営業・生産」の三位一体の体制を構築





6. 海外展開

早くからアジア地域に進出

UVインキが突破口

- UVインキ市場の**全世界的な拡大**
- 「**UVインキのT&K TOKA**」を求め、顧客のほうからコンタクト
- 欧米を始めとして、**世界45カ国**の市場へ進出

日本・アジアで生産、世界へ出荷

現地法人と直販の2面展開

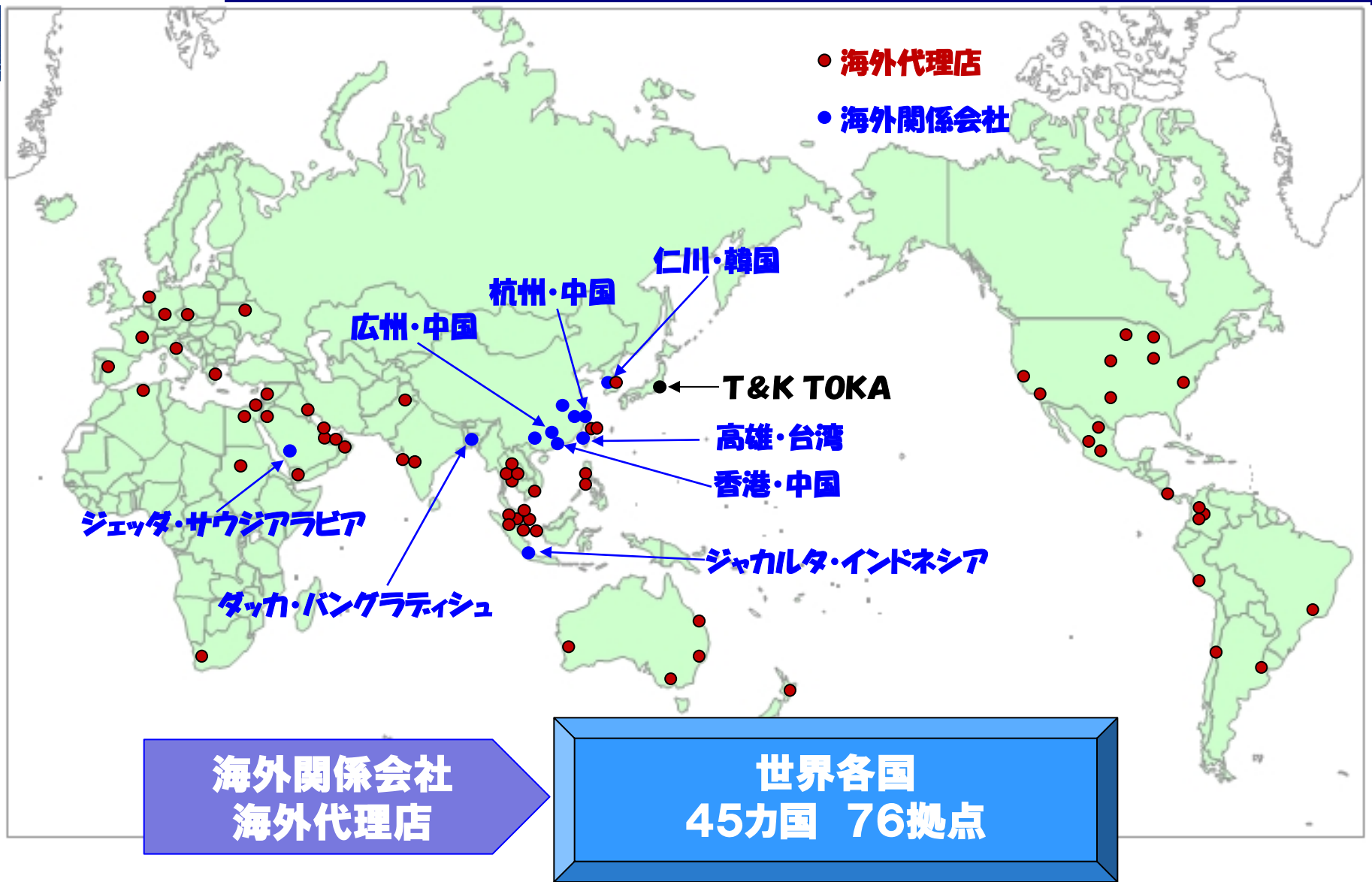
アジア・中東市場の開拓

現地法人 ⇒ 生産・販売のネットワークによる市場拡大

欧米・台湾・豪市場の開拓

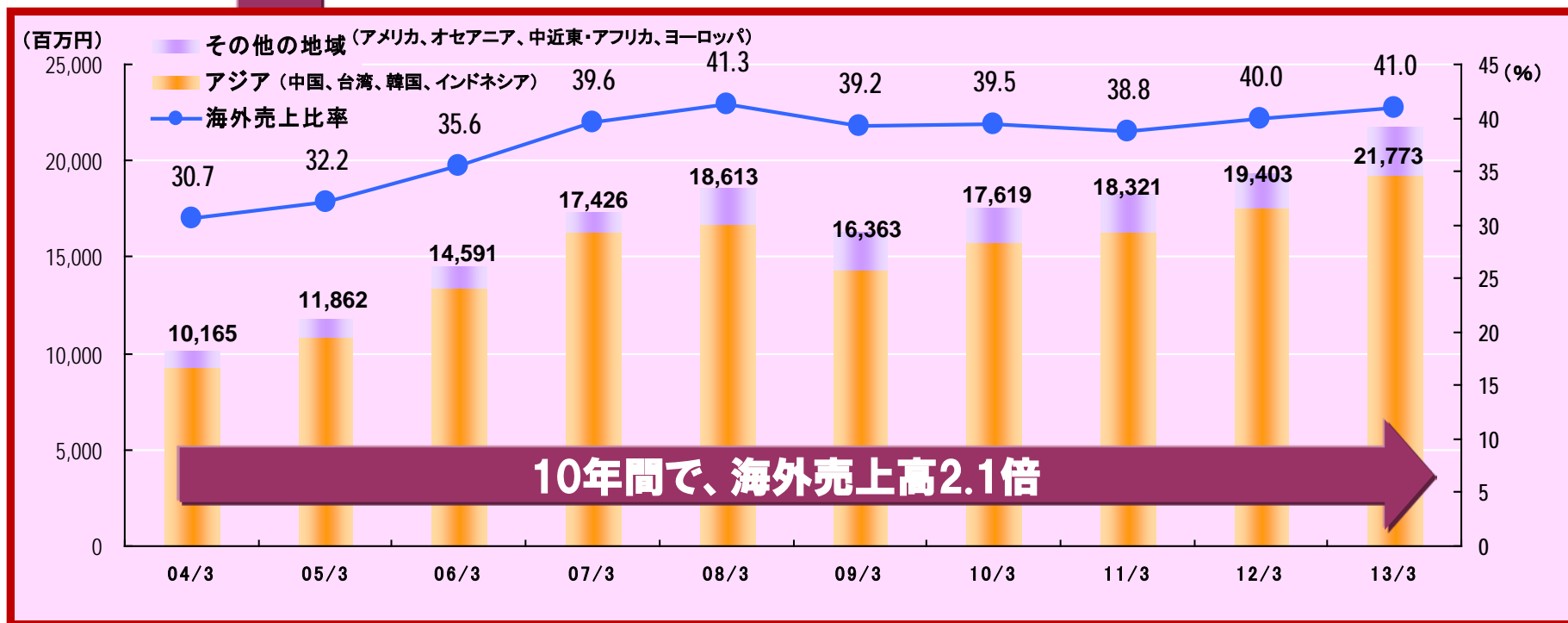
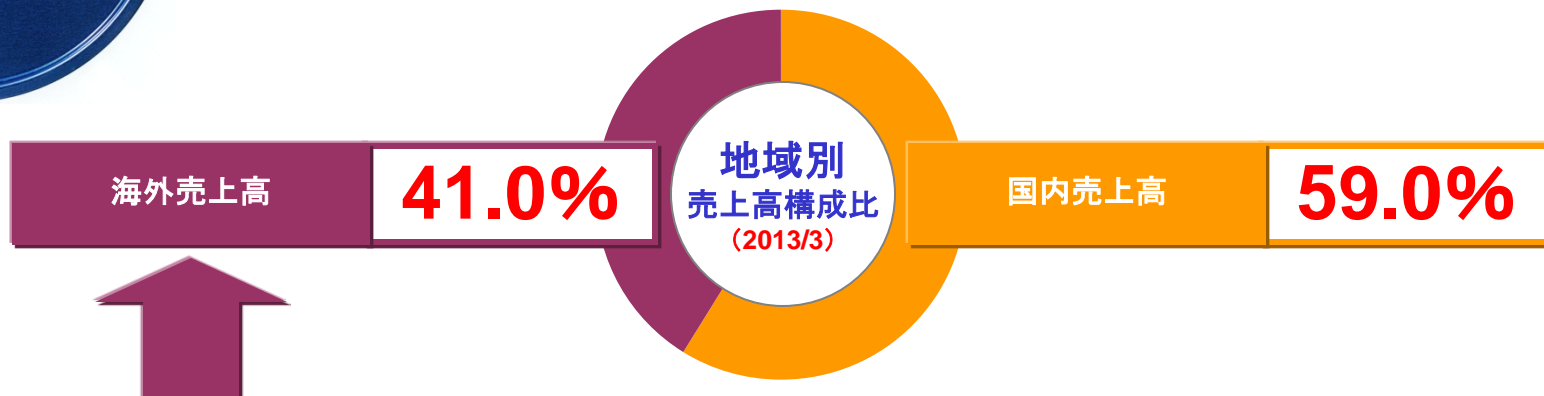
直販 ⇒ 国内生産のUVインキ、平版インキなどを輸出

【T&K TOKA Global Network】





【地域別売上高構成(連結)】

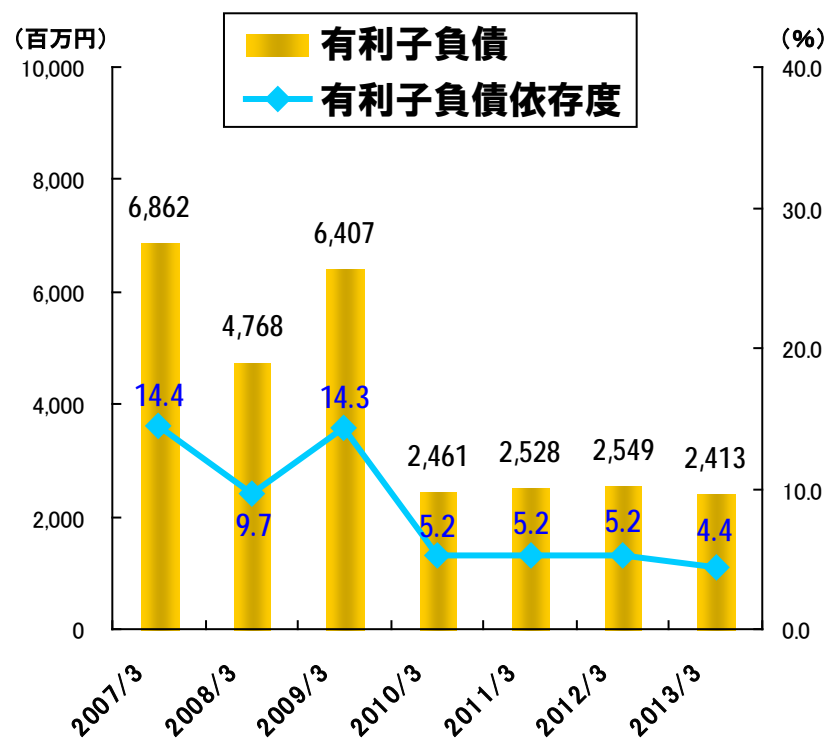
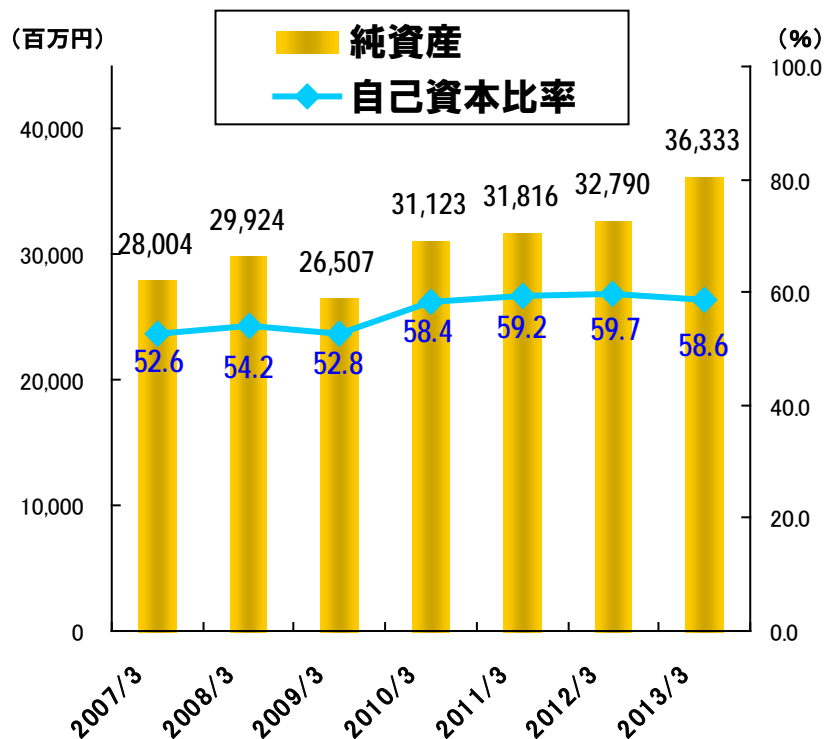




7. 財務の健全性

積極投資を可能とする財務の安定性

60%近い自己資本比率と、5%程度の低い有利子負債依存度など
極めて安定性の高い財務体質を構築

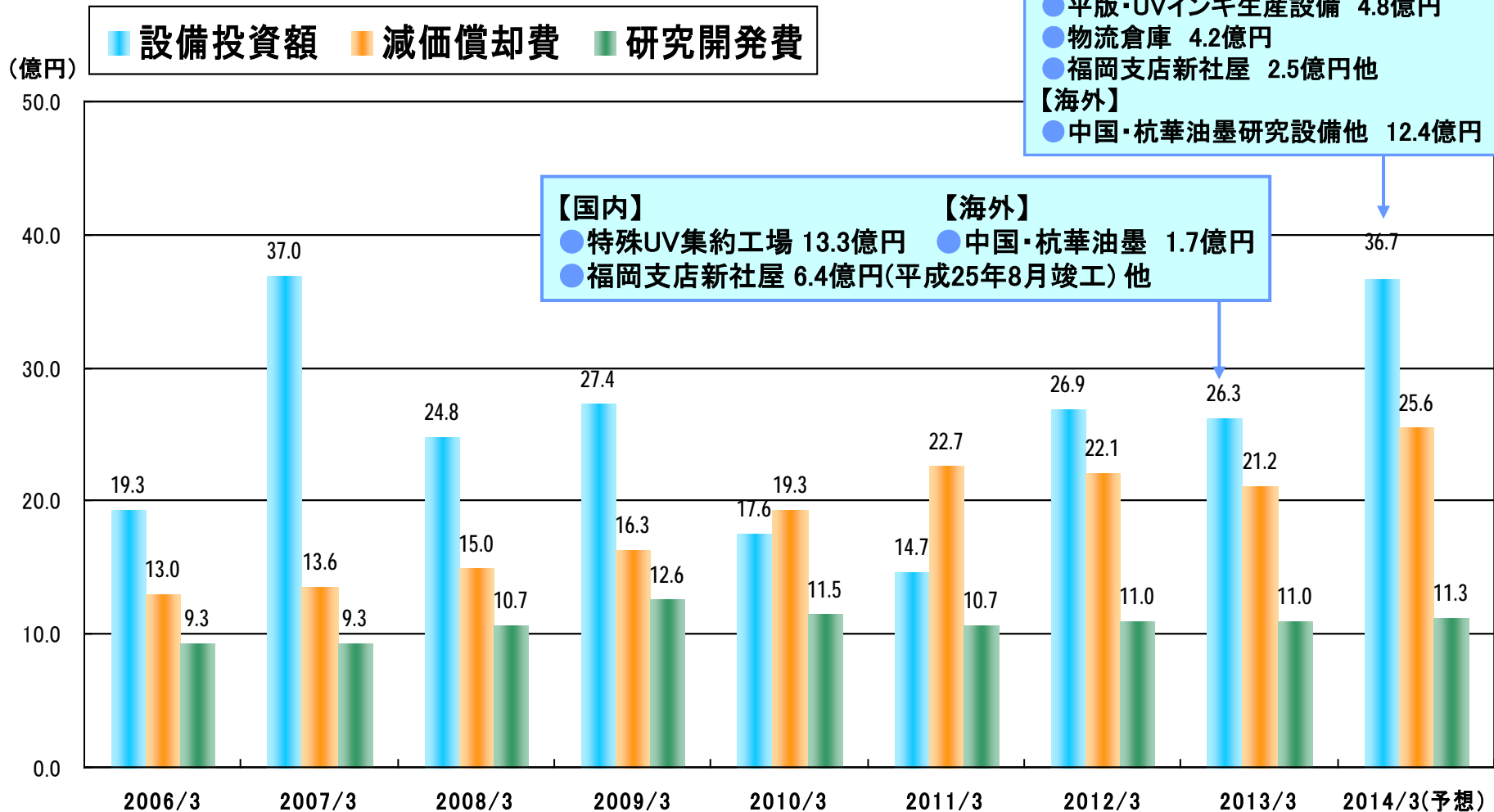


* 有利子負債依存度 = 有利子負債 ÷ 総資産



【投資の状況】

高度な技術と高い品質を実現するための最先端の設備と研究開発に向け、常に積極的な投資を続けています。





8. 今後の重点戦略

1 UVインキ市場の拡大

トップメーカーとして、先進的な製品開発・用途開発を図り、UVインキ市場の拡大を牽引。特に省電力型UVインキの拡大に注力。

2 海外市場でのシェア拡大

高品位・高付加価値市場に加え、量での勝負でも大手と互角の戦いを追求

3 環境対応

製品のエコ対応化（石油系溶剤を使用しないライスインキの開発等）、カーボンフットプリントの積極対応を図る

4 特殊UVインキ

液晶カラーフィルター向けなど特殊UVインキの開発・生産体制を確保

【省電力型UVインキ】

UVインキの特徴

紫外線照射で
瞬時に硬化乾燥

小ロット短納期

作業環境の改善等ラ
ンニングコスト低減

コスト削減

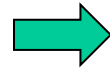
揮発性溶剤を使用
していない

環境対応

難点

初期導入コスト、電力、ランプ交換他コストが高いために「薄紙印刷」には経済性が合わない

省電力型UVランプ搭載印刷機が登場



従来型UV印刷の難点を解消

経済性の高いUV印刷システムの誕生

- ・従来のUV印刷では未開拓の薄紙印刷にも対応
- ・UV照射エネルギーが小さいためフィルム、プラスチック等には現段階では限定的な使用にとどまる

油性枚葉インキから省電力型UVに転換が進んでいる

【ライスインキ】

T&K TOKA 環境対応製品の取り組み

T&KTOKAは、積極的に、地球環境や人体に配慮した印刷インキの開発・製造に取り組んでいます。可能な限り、バイオマス由来の原材料を採用し、CO₂削減に努めています。

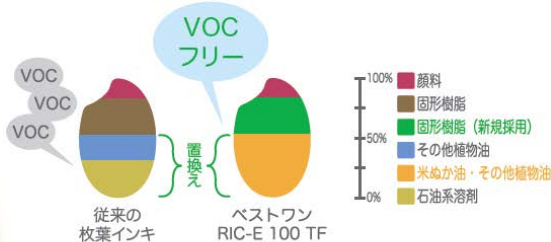
ライスインキとは

日本発！米ぬか油の（リト）トク

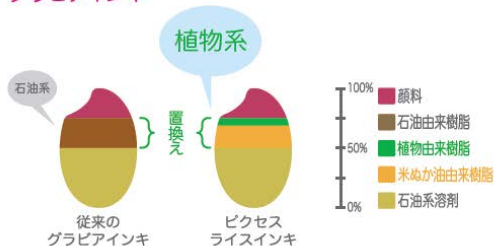
環境にやさしい印刷インキには、植物油を使用しています。しかし、日本はほとんどの植物油を海外から輸入しています。その中で、ただ一つの例外が米ぬか油です。米ぬか油は精米時に廃棄されてしまうことの多い米ぬかを搾油したもので、ライスインキはこれを有効活用した新しい環境配慮型インキです。国産の米ぬか油を使用したライスインキは地産地消に適い、このインキを使用した印刷物にはその証明としてライスインキマークを付けることができます。



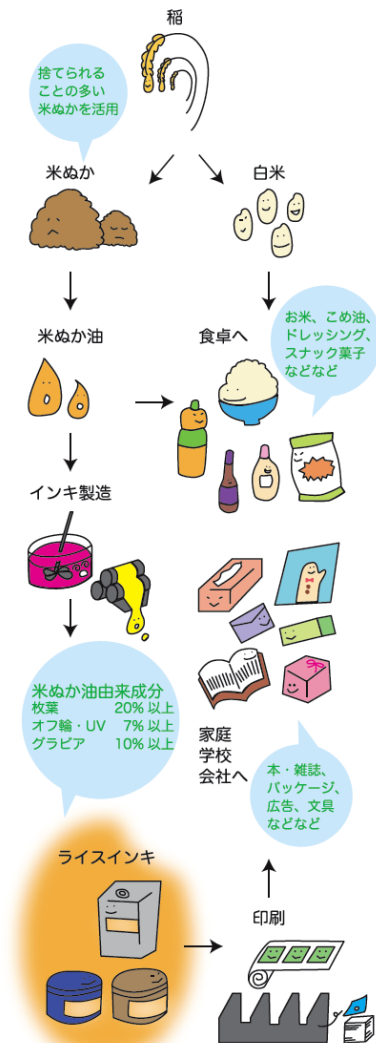
油性枚葉インキ



グラビアインキ



お米からインキができるまで





Ⅲ. 業績と配当

1. 2014年3月期の業績見通し

▶ 連結損益計算書（百万円）

	11.3期	12.3期	13.3期	14.3期予	増減額	増減率	備考
売上高	47,185	48,484	53,042	51,430	▲1,612	▲3.0%	
売上原価	36,650	38,724	41,271	40,290	▲981	▲2.4%	
	(77.7%)	(79.9%)	(77.8%)	(78.3%)	(0.5%)		
売上総利益	10,535	9,760	11,770	11,140	▲630	▲5.4%	
	(22.3%)	(20.1%)	(22.2%)	(21.6%)	(▲0.6%)		
販管費	6,799	7,032	8,136	7,260	▲876	▲10.8%	
	(14.4%)	(14.5%)	(15.3%)	(14.1%)	(▲1.2%)		
営業利益	3,736	2,727	3,634	3,880	246	6.8%	
	(7.9%)	(5.6%)	(6.9%)	(7.5%)	(0.6%)		
経常利益	3,758	2,843	3,843	4,240	397	10.3%	
	(8.0%)	(5.9%)	(7.2%)	(8.2%)	(1.0%)		
当期純利益	2,248	1,452	2,013	2,710	697	34.6%	
	(4.8%)	(3.0%)	(3.8%)	(5.3%)	(1.5%)		

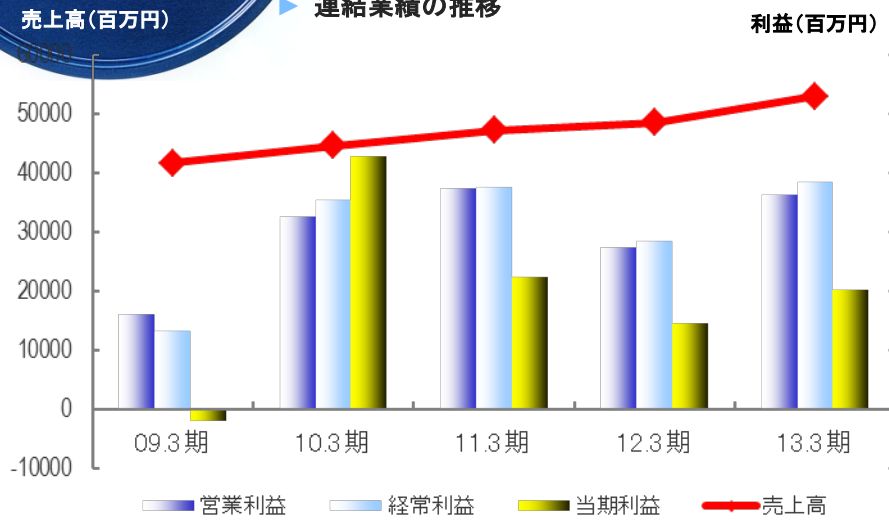
▶ 連結製品別売上高(百万円)

	11.3期	12.3期	13.3期	14.3期予	増減額	増減率	備考
平版インキ	15,199	15,518	17,486	16,210	▲1,276	▲7.3%	
UVインキ	20,333	20,238	21,081	19,950	▲1,131	▲5.4%	
その他インキ	3,784	4,386	6,125	6,860	735	12.0%	
その他	3,718	3,789	3,602	3,510	▲92	▲2.6%	
製品計	43,036	43,933	48,296	46,530	▲1,766	▲3.7%	
商品	4,149	4,550	4,745	4,900	155	3.3%	
総計	47,185	48,484	53,042	51,430	▲1,612	▲3.0%	

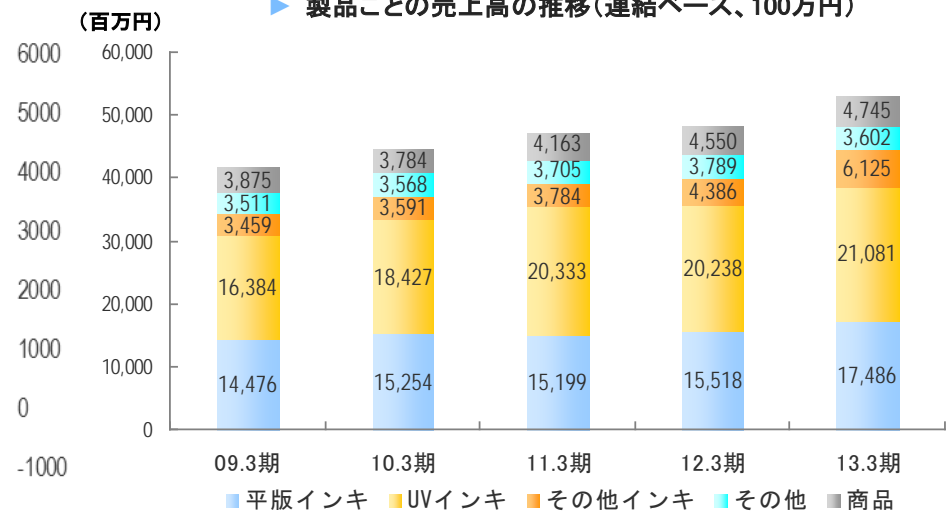


2. 業績の推移

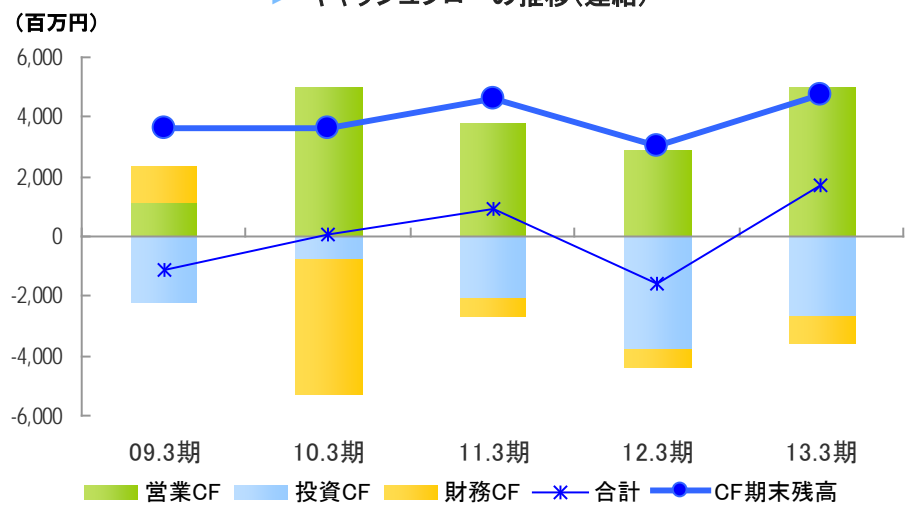
売上高(百万円) ▶ 連結業績の推移



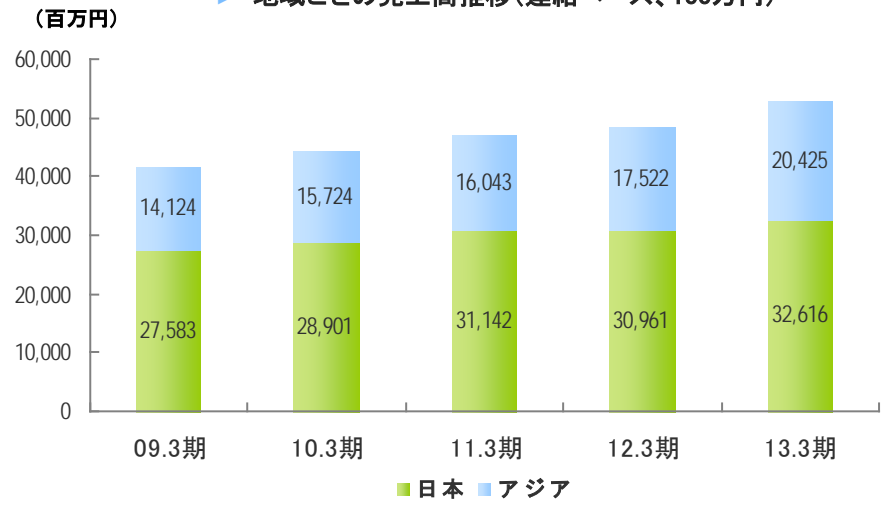
製品ごとの売上高の推移(連結ベース、100万円)



▶ キャッシュフローの推移(連結)

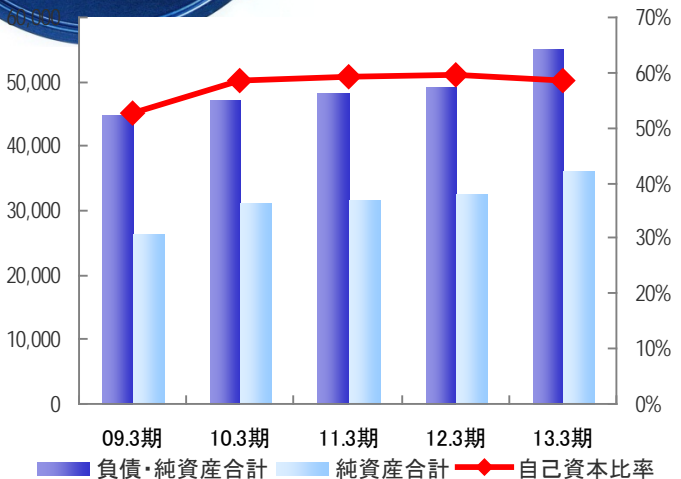


▶ 地域ごとの売上高推移(連結ベース、100万円)

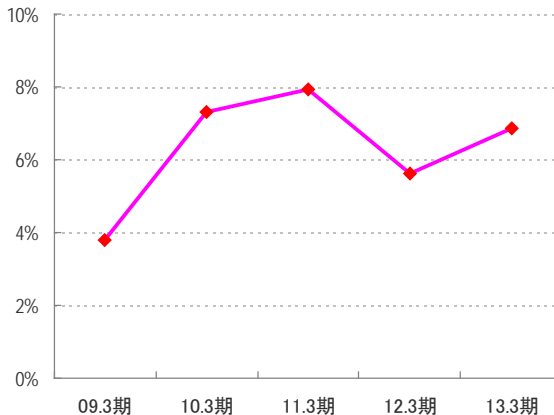


3. 経営指標

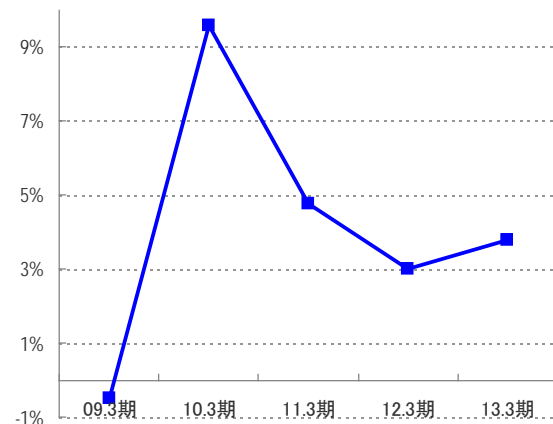
▶ 総資産、純資産、株主資本比率の推移(連結)
(百万円)



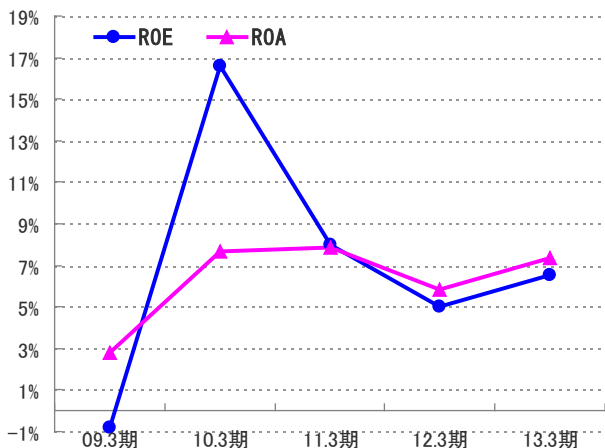
▶ 売上高営業利益率(連結)



▶ 売上高当期利益率(連結)



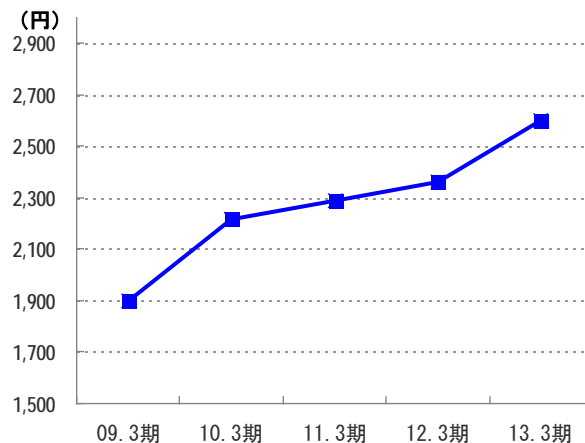
▶ ROE、ROAの推移(連結)



▶ EPS(連結)の推移



▶ BPS(連結)の推移

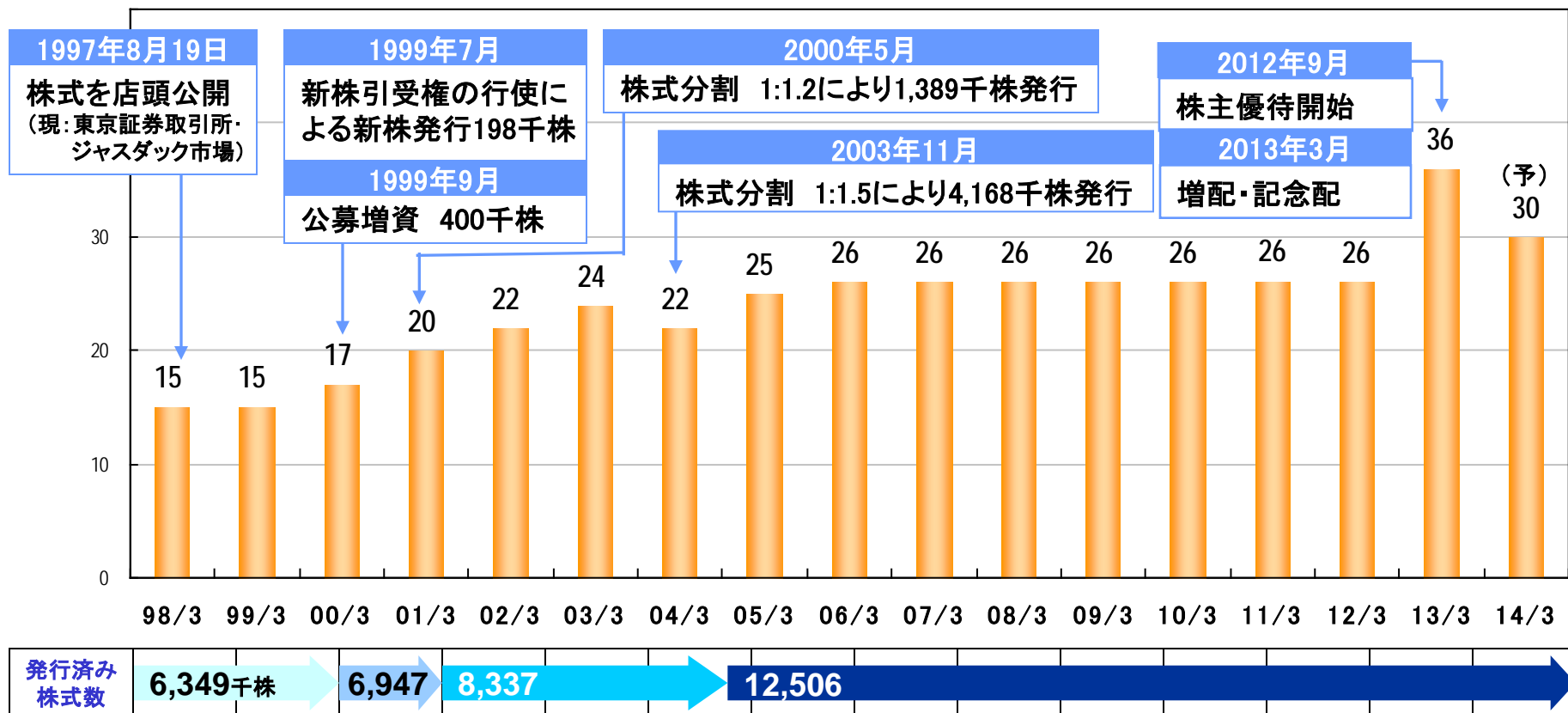




4. 配当について

将来の事業展開に備えた財務体質の強化を図るとともに、業績に応じて安定的な配当の継続を行っていくことを、配当の基本方針としています。

1株当たりの配当金 (円)





IV. 参考情報

株主様向け工場見学会

毎年、個人株主様向けに工場見学会を行っております。インキがどのように作られるか、どのようなものに使われているか、株主様に体験をしていただいております。

株式会社T&K TOKA 工場見学会 2013年8月3日



テレビCM

TBS『朝ズバッ！』5:30～8:30

毎週水曜日AM5:50頃 関東圏にてTV CM放映中

※関東圏以外の方はUVink.jpの中でご覧いただけます。





【当社ホームページのご案内】

<http://www.tk-toka.co.jp/>

トップ・サイトマップ - English

Google 検索

会社情報 製品情報 IR情報 採用情報 環境・社会活動 関連リンク お問い合わせ

オンリーワンの色へ
 同じ1kgのインキでも、お客様にとって本当に価値のあるものを創りたい。

What's new.

製品情報

- 環境対応製品
- UVインキ
- UV印刷トラブル問答
- 枚葉オフセットインキ
- オフセット輪転インキ
- グラビアインキ
- フレキソインキ
- 水性コートニス
- 金属塗料
- 補助剤
- アンカーコート剤
- オフセットケミカルズ
- 機械装置
- DAYブランケット
- 合成樹脂
- 見本帳

Technology & Kindness

技術と真心

時代は変わっても、伝えたいモノは変わらない

T&K TOKAは、創業から60数年、一貫してインキを専業としてまいりました。「Technology & Kindness」の言葉に表されるように、創業から大切にしてきた、「使いやすくいいものを提供していこう」という「まごころ」は60年経った今も、当社のDNAとして息づいています。これは、100年後も変わらないし、変えてはいけなと強く思っています。一方で「テクノロジー」。今現在も高い評価をいただいておりますが、次々と変わりゆく時代に対応するためには、よりいっそうの変化が必要だと考えています。時代は『小ロット多品種生産』が求められています。これはまさしく当社の得意とするところであり、今まで以上にお客様の要望に応えていけるものと確信しております。インキメーカーとして先発ではありませんが、だからこそチャレンジングな姿勢を忘れず、より付加価値の高い製品をご提案させていただきたいと考えています。



【ご注意】

このプレゼンテーションには、当社の計画と見通しを反映した将来予想に関する記述を含んでおります。かかる将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否等、不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績はこのプレゼンテーションに記載されている将来予想に関する記述とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

また当社は、このプレゼンテーション後において、かかる将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

IRの問合せ先
株式会社 T&K TOKA
財務部
Tel.03-3963-0511